

歴史豊かなまち／於大のまち ひがしうら

東浦の文化財保護事業 郷土資料館事業

2025 年度事業実績



東浦町地域創造部観光交流課
東浦町郷土資料館(うのはな館)

目 次

1 文化財保護事業	
（１）史跡整備事業	1
（２）文化財補助事業	1
（３）文化財保護審議会	1
（４）文化財消防訓練	2
（５）小学生による地域文化財紹介動画の制作 「ふるさとPR ちびっこガイドになろう！」	2
＜東浦町内指定文化財一覧＞	2
2 郷土資料館事業	
（１）企画展開催事業	4
（２）講座・教室開催事業	5
（３）ガイドボランティア養成事業	6
（４）県民の日学校ホリデー関連イベント	6
（５）生涯学習出前講座	6
（６）学校連携事業	6
（７）資料館普及事業	7
（８）資料の収集・整理・調査事業	7
（９）資料館利用状況	7
（１０）陶芸棟利用状況	8
＜参考資料＞	
（１）常設展示（2019年3月1日リニューアル）	9
（２）主な収蔵資料	10
（３）主な刊行物	10

【組織】

東浦町地域創造部 観光交流課 郷土観光係

課長兼郷土資料館長 — 郷土観光係長

	主査・主事
	会計年度任用職員

【担当業務】

- ・観光振興に関すること
- ・観光団体に関すること
- ・シティプロモーションに関すること
- ・姉妹交流に関すること
- ・文化財の保護に関すること
- ・資料館に関すること

1 文化財保護事業

(1) 史跡整備事業

ア 史跡の草刈り等

緒川城址草刈り、天白遺跡ひろば草刈り、相生の松消毒

イ 文化財施設修繕

文化財案内板・説明板修繕（村木砦跡・役場卯の花の里）、緒川城址フェンス修繕

(2) 文化財補助事業

事業名	藤江神社ハッ頭舞楽（だんつく）事業		
団体名	藤江神社ハッ頭舞楽保存会		
会員数	16 名	補助金額	40,000 円
事業目的	ハッ頭舞楽の伝承、保存及び活用のため必要な措置を講じ、町民の文化の向上に資するとともに、伝統ある古典文化を世に紹介し併せてその進歩に貢献する。（県指定 2012 年 1 月 17 日）		

事業名	東浦五ヶ村虫供養事業		
団体名	東浦五ヶ村虫供養保存会（森岡地区虫供養実行委員会）		
実行委員数	23 名	補助金額	80,000 円
事業目的	生活上必要のため殺した禽獣虫魚を供養し五穀豊穡を願って行われる、愛知県無形民俗文化財「知多の虫供養行事」として、東浦五ヶ村虫供養行事を護持する。（県指定 1983 年 9 月 14 日）		

事業名	森岡の村木神社おまんと祭り事業		
団体名	村木神社おまんと祭り保存会		
会員数	27 名	補助金額	40,000 円
事業目的	村木神社おまんと祭りの円滑な運営と伝統文化の継承を図り、地域社会に貢献する。（町指定 2007 年 3 月 16 日）		

(3) 文化財保護審議会

ア 文化財保護審議会委員（任期 2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

会 長 石原 弘幸、副会長 河合美三男

委 員 田中 央、鈴木 勝美、高部 淑子、鬼頭 秀明、蟹江 吉弘

イ 第 1 回東浦町文化財保護審議会 7 月 3 日（木）

○2024 年度郷土資料館事業実績について

○2025 年度郷土資料館事業計画について

○文化財の新指定に向けた資料の選定について

ウ 文化財資料調査 2026 年 1 月 28 日（水）、2 月 18 日（水）実施

○町の歴史の流れに沿って、資料的価値が高いものを精査し、指定文化財候補として挙げる資料をリスト化した。

エ 知多地方文化財保護委員会連絡協議会

○役員会 6 月 25 日（水） 半田市立博物館

- ・ 2024 年度事業報告・決算報告について
- ・ 2025 年度事業計画・予算（案）について
- ・ 2025 年度各市町文化財保護事業計画について 他

○研修会 10 月 16 日（木） 半田赤レンガ建物

- ・ 研究発表「誰一人、何一つ欠けても残らなかったであろう半田赤レンガ建物」、
発表者 赤煉瓦倶楽部半田 理事長 馬場 信雄氏
- ・ 研究発表「古文書に見る江戸時代の庄屋の仕事」、発表者 半田市立博物館
専門員 柴田 邦彦氏
- ・ 半田赤レンガ建物常設展示室見学

（４）文化財消防訓練 1 月 18 日（日）午後 1 時～

ア 訓練場所 伊久智神社

イ 参加者 伊久智神社関係者、伊久智神社神楽保存会、生路区長、生路地区自主防災会、東浦町文化財保護審議会委員、東浦ふるさとガイド協会、半田消防署東浦支署他

（５）小学生による地域文化財紹介動画の作成「ふるさと P R ちびっこガイドになろう！」

タブレット端末を活用し、地域の文化財の P R を通じてふるさとへの愛着を持ってもらえるよう、2022 年度から小学校の児童による地域の文化財の P R 動画作成を実施。

夏休みの自由応募課題として依頼し、応募作品をホームページ・町公式 YouTube へ掲載し、文化財の P R を図っている。2025 年度は生路小・藤江小の児童に校区の文化財の P R 動画の作成を依頼した。

○藤江小：藤江のだんつく獅子舞・藤江越し跡



地域文化財
P R 動画



天白遺跡ひろば
P R 動画

<東浦町内指定文化財一覧>

（2026 年 3 月 31 日現在）

指定別	種 別	名 称	所有者等	指定年月日
国	史跡	いりみかいづか 入海貝塚	入海神社境内	1953年11月14日
県	建造物	だいじゅ じ きゅうらいち もん 大樹寺 旧 裏一の門 (大樹寺伽藍)	個人蔵	1968年 4 月24日
	絵画	けんぽんちやくしよく べ ざいてんぞう 絹本 著 色 弁財天像	乾坤院	1954年 2 月19日

県	絵画	けんぼんちやくしよくしよそんしゆうえず 絹本 著 色 諸尊集会図	乾坤院	//
	書跡	しほんぼくしよしょうぼうけんぞうしゃほん 紙本墨書正法眼蔵写本	乾坤院	1954年 2 月 5 日
	書跡	いこくごうぶくきがんし ぎようじょう 異国降伏祈願施行 状	善導寺	1959年10月 8 日
	無形民俗	ち た むしくようぎようじ 知多の虫供養行事	町内五地区(旧五ヶ村)	1983年 9 月14日
	無形民俗	ふじえ 藤江のだんつく獅子舞	藤江神社八ッ頭舞楽保存会	2012年 1 月17日
町	建造物	けんこんいんさんもん 乾坤院山門	乾坤院	1979年 3 月23日
	建造物	けんこんいんそうもん 乾坤院総門	乾坤院	2005年 8 月10日
	絵画	あ み だによらいず 阿弥陀如来図	町内五地区(旧五ヶ村)	1979年 3 月23日
	絵画	あ み だによらい が ぞう 阿弥陀如来画像	森岡区	2005年 3 月 1 日
	彫刻	やくしによらいりゅうぞう 薬師如来立 像	安徳寺	1979年 3 月23日
	彫刻	だんつく こめん だんつく古面	藤江神社	//
	工芸	まさむねたんとう 正宗短刀	入海神社	1979年 3 月23日
	工芸	おさふねちようとう 長船 長 刀	入海神社	//
	工芸	きりしたんとうろう 切支丹灯籠	越境寺	//
	工芸	じようやとう 常夜灯	藤江字須賀地内	//
	工芸	ふじ え じんじや や がしら ぶ がくりゅう ず 藤江神社八ッ 頭 舞楽 龍 頭の めん 面	藤江神社	1988年 6 月30日
	古文書	お がわむらけいちょうけんちちよう 緒川村慶 長 検地帳	緒川区	1979年 3 月23日
	古文書	いく じむらかたもんじよ 生路村方文書	生路区	1979年 3 月23日
	古文書	みょうとくじ がわすいろんもんじよ 明 徳 寺川水論文書	石浜区	//
	考古	きんけいざん こ ふんしゆつどひん 金鶏山古墳出土品	東浦町郷土資料館	//
	有形民俗	むら き じんじや まつ 村木神社おまんと祭りの馬道	村木神社	2007年 3 月16日
	無形民俗	いく ち じんじやかぐら 伊久智神社神楽	伊久智神社神楽保存会	1979年 3 月23日
	無形民俗	もりおか むら き じんじや まつ 森岡の村木神社おまんと祭り	村木神社おまんと祭り保存会	2007年 3 月16日
	史跡	お がわじよう し 緒川 城 址	緒川字古城地内	1979年 3 月23日
	史跡	むら きとりでこせんじよう 村木 砦 古戦場	森岡字取手地内	//
	史跡	お がわじようしゆさんだい ぼ しょ 緒川 城 主三代の墓所	乾坤院	1988年 6 月30日
	史跡	みず の け ほんだい ぼ しょ 水野家四代の墓所	乾坤院	//
	天然記念物	いく ち じんじやおおくす もり 伊久智神社大楠の森	伊久智神社	1979年 3 月23日
	天然記念物	ごくらくじ くすのき 極楽寺の 楠	極楽寺	//
	天然記念物	じ ぞういん 地蔵院のイブキ	地蔵院境内	2005 年 3 月 1 日

※国 1 件 愛知県 7 件 東浦町 25 件 合計 33 件

2 郷土資料館事業

(1) 企画展開催事業

ア 夏の企画展 「戦争と平和」

期 間	6月28日(土)～8月31日(日) 会期56日間
展示内容	太平洋戦争が終わって80年が経過し戦争を知る人々が少なくなる中、その悲惨さと平和の大切さを若い世代に伝えることがより難しくなっており、大きな空襲はなかった東浦町でも日中戦争以降約1,400人の兵士が出征し、394人の命が失われた。 戦時中や終戦後の社会情勢や人々の暮らしを伝える資料を展示し、平和について考えてもらう。
展示資料	認識票、戦没者遺族台帳、防空日誌、防毒面(美浜町教育委員会所蔵)引揚邦人名簿、飛行機のプロプラなど
関連企画	遺族へのインタビューDVD(戦後70年時に町が制作)の上映 毎週土・日曜日に講座室で上映
入場者数	4,459人

イ 冬の企画展 「かかねばー記録に残る日常と出来事ー」

期 間	10月18日(土)～12月14日(日) 会期50日間
展示内容	江戸時代から昭和にかけて東浦で暮らしていた人々の生活や寺社の日常は、日記や記録などから知ることができる。 寺社運営や災害、旅の記録、また水争いなどの生活を守るために大切に守られてきた地域の記録を取り上げ、東浦の人々が残した日記や日誌を中心に、当時の日常を覗き見つつ、ちょっとした出来事を紹介する。
展示資料	水野出羽守様御成諸事記(乾坤院所蔵)、日誌帳(石浜村成田さお著)、道中諸入用記、大唐日本王代年代記(愛知学院大学図書館情報センター所蔵)など
入場者数	3,161人

ウ ミニ企画展

○於大まつりミニ企画展 家康の母 於大

期 間	4月5日(土)～4月20日(日)
展示内容	於大の方が善導寺に寄進した品々や乾坤院堅雄堂瓦などを展示し、東浦町に伝わる於大や水野氏について紹介する。
展示資料	三尊来迎仏、柄香炉(善導寺所蔵)、水野氏系図複製品など

○葛吉 江戸の版元

期 間	4月26日（土）～6月15日（日）
展示内容	江戸時代の有名な版元葛屋重三郎。よく似た版元印を使う葛屋吉蔵。資料館が所蔵する葛屋吉蔵版の浮世絵や江戸時代後期に民衆を魅了した草双紙とその版元を紹介する。
展示資料	葛屋版東海道浮世絵、豎絵東海道浮世絵、百姓往来など

○博覧会 in Japan

期 間	9月6日（土）～10月12日（日）
展示内容	2025年は大阪・関西万博の開催や愛知万博20周年によって、博覧会に対する注目が集まっている。資料館が所蔵する明治から令和にかけて国内で開催された博覧会の資料を紹介する。
展示資料	第三回内国博覧会冊子、名古屋汎太平洋平和博覧会案内図など

○日本画 ちいさな動物園

期 間	12月14日（土）～1月18日（日）
展示内容	資料館が所蔵する日本画から、動物が描かれた掛軸や短冊等展示する。
展示資料	狸之図并賛、猫図并句、虎図、鹿之図など

○ひなまつり展

期 間	1月31日（土）～3月22日（日）
展示内容	江戸時代から現代にかけて作られた御殿飾り、親王飾りなどを展示紹介する。
展示資料	御殿飾り、親王飾り、木目込み人形など

（2）講座・教室開催事業

講座・教室名	回数	日 程	講 師	受講者数	定員
歴史講座「愛知の合戦」	3	5/17～5/31	新井 良典	16	20
水野氏講座「於大の方の遺影と位牌がなぜ京都知恩院本堂にあるのか？家康の京都・西国支配と於大の方」	1	2/14	高木 備太郎	17	25
古文書教室 夏	3	7/3～7/17	鈴木 勝美	20	20
古文書教室 秋	3	11/15～11/29	鈴木 勝美	20	20
古文書教室 冬	3	2/5～2/19	鈴木 勝美	19	20

古代の塩作り体験教室	2	7/24・8/7	資料館学芸員	13	16
子ども昔体験教室	1	8/2	石原 弘幸	16	16
四季の陶芸教室 春 ・手びねり、型打ち ・電動ろくろ	5 5	5/29～6/26	加藤 好康	10 6	10 10
四季の陶芸教室 夏 ・手びねり、型打ち ・電動ろくろ	5 5	9/18～10/16	加藤 好康	10 6	10 10
四季の陶芸教室 秋 ・手びねり、型打ち ・電動ろくろ	5 5	11/13～12/11	加藤 好康	10 7	10 10
陶芸干支作り教室	2	10/18・11/1	藤田 徳太	14	15
陶芸ランプシェード作り教室	2	10/18・11/1	藤田 徳太	12	15
ふるさと講座－東浦再発見－ （ガイドボランティア養成講座）	3	6/7～6/21	高木 備太郎 鈴木 勝美 東浦ふるさと ガイド協会	21	24
計	13 講座教室 延べ 53 回			217	251

（３）ガイドボランティア養成事業

ア ガイドボランティア養成講座を開催し、東浦ふるさとガイド協会の一員として活動する会員の増加を図る。

イ 東浦ふるさとガイド協会（2009年4月10日設立）の活動支援

会員：23名（2026年4月1日現在）

（４）県民の日学校ホリデー関連イベント「まなびっこひがしうら 2025」

ア 地域の文化や産業などを学び・体験する子ども向けイベントを、文化センター・中央図書館・郷土資料館の3つの会場で実施。

イ 日時：11月25日（火） 午前10時～午後3時

ウ 郷土資料館イベント：うのはな館 de 作ろう！やきものストラップ

参加者：32名

（５）生涯学習出前講座「歴史講座『塩』」

5月15日（木） 生路小学校3年生 65名（土器作り）

6月5日（木） 生路小学校3年生 65名（塩作り）

（６）学校連携事業

来館学習昔の道具の見学・体験、職場体験

7月11日（金） 森岡小学校3年民具見学学習 74名

9月11日（木）	緒川小学校3年民具見学学習	94名
11月18日（火）	卯ノ里小学校3年生民具見学学習	60名
12月2日（火）	片葩小学校3年生民具見学学習	50名
1月22日（木）	北部中学校職場体験	1名
1月29日（木）	藤江小学校3年生民具見学学習	67名
3月13日（金）	石浜西小学校3年民具見学学習	68名

（7）資料館普及事業

史跡めぐりマップ（緒川） 4,000部増刷

（8）資料の収集・整理・調査事業

ア 埋蔵文化財・歴史資料の収集

○東浦町内で出土した遺物を整理・収蔵する。

○歴史的資料の寄贈を受け、資料の保存を図る。

イ 民俗資料の収集

○町内一般家庭に呼びかけ、民具などの寄贈を受け、保存を図る。

ウ 収蔵資料の調査・研究

○調査・研究の成果を発表し、郷土の歴史や文化財に対する理解を広める。

（9）資料館利用状況

ア 入館者数

月	2023 年度			2024 年度			2025 年度		
	開館 日数	入館者数	平均 人数	開館 日数	入館者数	平均 人数	開館 日数	入館者数	平均 人数
4	26	2,251	87	25	2,004	80	26	1,721	66
5	26	2,704	104	27	2,026	75	27	1,613	60
6	26	2,112	81	26	1,852	71	25	1,626	65
7	26	1,728	66	26	1,431	55	27	2,189	81
8	26	2,300	88	27	1,682	62	27	2,163	80
9	26	1,959	75	25	1,463	59	25	1,418	57
10	26	1,991	77	27	1,762	65	27	1,513	56
11	26	1,783	69	27	1,848	68	26	1,727	66
12	23	1,518	66	23	1,243	54	23	1,380	60
1	23	1,420	62	23	1,456	63	23	1,400	61
2	25	2,011	80	24	1,729	72	24	1,889	79
3	27	1,584	59	26	1,703	66	26	1,850	71
合計	306	23,361	76	306	20,199	66	306	20,489	67

※11月25日(月)県民の日学校ホ
リデーイベントのため開館

(10) 陶芸棟利用状況

ア 陶芸登録団体

団 体 名	登録人数	活 動 日
さくら陶芸同好会	10人	毎月 毎週（金）、第2・第4（水）
すみれ陶芸同好会	11人	毎月 毎週（金）
ゆうゆう陶芸同好会	6人	毎月 第2・第4（日）
たくと陶芸同好会	8人	毎月 第2・第4（火）

イ 利用状況

月	2023 年度		2024 年度		2025 年度	
	利用日数	利用人数	利用日数	利用人数	利用日数	利用人数
4	17	145	18	148	13	126
5	18	152	19	154	15	143
6	19	164	16	131	14	124
7	15	126	17	131	14	124
8	14	119	16	127	14	120
9	19	164	16	127	13	110
10	18	156	18	144	16	141
11	17	145	19	150	14	124
12	15	134	14	106	12	107
1	16	129	16	130	13	118
2	17	145	17	129	14	126
3	18	165	17	129	14	126
合計	203	1,744	203	1,606	166	1,489

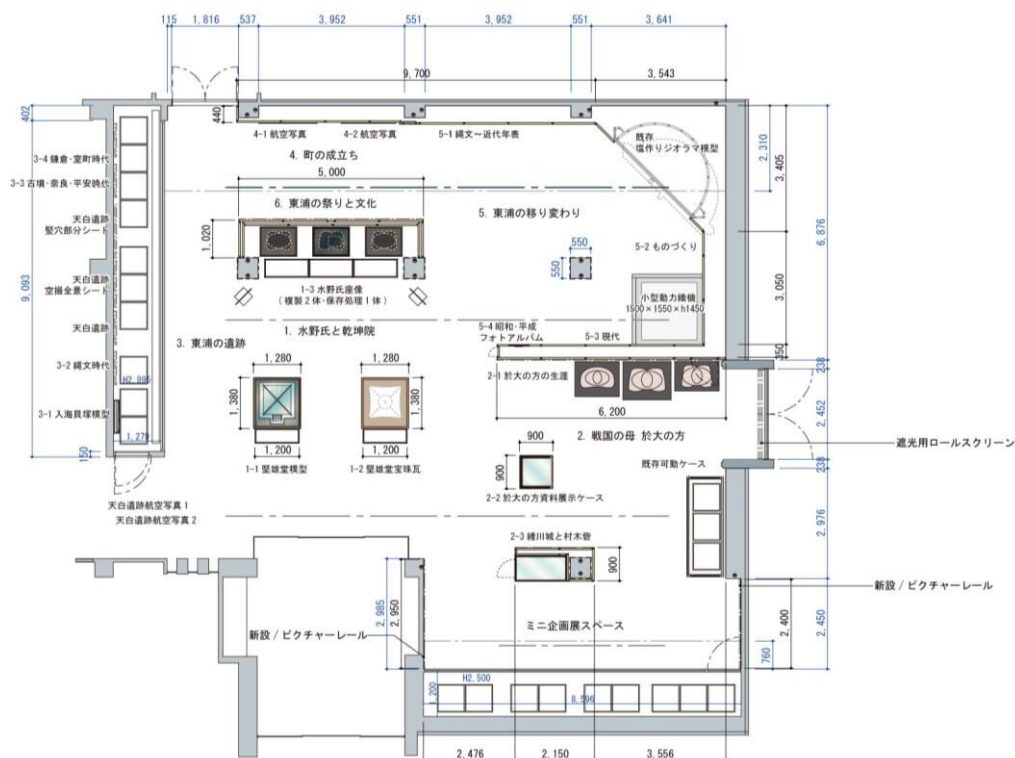
ウ 陶芸棟使用料

- ・創作室 1時間につき 1,000 円
- ・陶芸窯 火入れ1回につき 5,400 円
- ・倉庫 1区画につき1年 1,550 円

※減免措置あり

<参考資料>

(1) 常設展示 (2019 年 3 月 1 日リニューアル)



◎展示内容

○水野氏と乾坤院

水野氏一族や、水野氏と乾坤院のつながりなどを紹介。

1670 年（寛文 10 年）、当時岡崎城主であった水野忠善が先祖供養と曾祖父にあたる水野忠政を顕彰するため乾坤院境内に建立した堅雄堂の模型や宝珠瓦を復元して展示。

○徳川家康の生母 於大の方、戦国時代の東浦

緒川城主の娘として、家康の母として戦国の世に生きた於大の一生を紹介。

あわせて、戦国時代の緒川城や、織田信長が援軍に駆け付け、戦いで初めて鉄砲を使って今川軍と戦った村木砦の戦いについて紹介。

○東浦のはじまり

国指定史跡である入海貝塚出土の縄文土器をはじめ、平成 29 年度に発掘調査を行った結果、弥生時代や古墳時代の大きな村であったことが明らかになった天白遺跡からの出土遺物などを展示。

○町の成り立ち、東浦の移り変わり

縄文時代の入海貝塚から現代までの歴史を年表で紹介し、鎌倉時代以降の代表的な歴史的出来事をパネルで紹介。

○東浦のものづくり

奈良・平安時代の塩づくりをジオラマで紹介し、江戸時代の酒づくりなどのものづくりの歴史や、織布の町と呼ばれた東浦の産業を支えた小型織機を展示。

○民俗資料室（別棟）

少し前まで使われていた農具・漁具・機織り機・日常品などを展示。

(2) 主な収蔵資料

ア 遺跡出土品 約 835 箱

天白遺跡、宮西貝塚、伊久智貝塚、石浜古窯、鰻池古窯群、上鰻池古窯群など

イ 古文書（寄贈）約 3,550 点

新美滝蔵家文書、戸田万助家文書、日高利兵衛家文書、前日高家文書など

ウ 古書籍（寄贈）約 5,000 冊

中川南巖、戸田万助家、前日高家など

エ 美術工芸品 約 560 点

中川南巖関係資料 529 点、原田鳴石関係資料など

オ 伊藤近世史文庫（寄贈） 約 7,300 点

図書 6,758 冊、研究資料・雑誌など約 500 点

カ 服部徳次郎コレクション（寄贈）約 6,100 点

東海道五十三次浮世絵・吉田初三郎観光地図・日本画掛軸・博覧会図・引札・古書等

(3) 主な刊行物

ア 東浦関連図書

「東浦歴史散歩」

「東浦地名考」

「於大の方と水野氏」

イ 東浦町郷土資料館調査報告

第1集 「東浦の仏像」町内の各寺院に関する調査報告

第2集 「中川南巖・中川梅溪」郷土の書家・画家の資料目録

第3集 「天白遺跡発掘調査報告書」成果・出土遺物のまとめ

第4集 「東浦町文書目録1」森岡・緒川・緒川新田・石浜区古文書目録

第5集 「東浦のオニバス」町内小中学校等での栽培記録

第6集 「東浦町文書目録2」生路区古文書目録

第7集 「鰻池古窯群発掘調査報告書」成果・出土遺物のまとめ

第8集 「服部徳次郎コレクション目録1」鳥瞰図等の資料目録

第9集 「東浦町文書目録3」藤江区古文書目録

第10集 「服部徳次郎コレクション目録2」掛軸等絵画と書の資料目録

第11集 「東浦災害史」記録に残る災害のまとめ

第12集 「緒川誌1」大正期に作成された緒川地区史を復刻

第13集 「緒川誌2」大正期に作成された緒川地区史を復刻

第14集 「取手貝塚・村木砦跡試掘確認調査報告書」成果・出土遺物のまとめ

第15集 「天白遺跡発掘調査報告書2（平成29年度調査）」出土遺物のまとめ

第16集 「上鰻池古窯群発掘調査報告書」成果・出土遺物のまとめ

ウ 新編東浦町誌

本文編

資料編1（絵図・地図）、資料編2（自然）、資料編3（原始・古代・中世）、

資料編4（近世）、資料編5（近代・現代・写真）、資料編6（教育・民俗・文化）



【東浦町郷土資料館の施設概要】

開館年月日／1999 年 11 月1日

敷地面積／2,364.55 ㎡

開館時間／午前9時～午後5時

休館日／月曜日、年末年始

○本 館(常設展示室、講座室、事務室、収蔵庫等)

・構造／鉄骨造(一部RC)瓦葺 一部2階建

・面積／880.05 ㎡(内 展示室 252.36 ㎡)

○別 棟(民俗資料室)

・構造／鉄骨造 瓦葺 平屋建

・面積／80 ㎡

○陶芸棟(陶芸創作室、陶芸窯1基)

・構造／鉄骨造 瓦葺 平屋建

・面積／39.67 ㎡

編集発行／東浦町観光交流課

愛知県知多郡東浦町大字石浜字桜見台 18-4

東浦町郷土資料館(うのはな館)

TEL(0562)82-1188

発 行／2026 年5月